

# 平成28年度 原子力施設における事故・故障等発生時の 通報連絡訓練の実施結果について

平成28年12月13日  
茨城県生活環境部防災・危機管理局  
原子力安全対策課

## 1 訓練の目的

本訓練は、原子力施設において「火災事故」又は「放射性物質の異常放出」が発生した場合に備えた迅速な通報連絡及び的確な初期対応体制の確保を目的とする。

## 2 実施対象

原子力安全協定締結全18原子力事業所

## 3 参加・協力機関

### (1) 茨城県 (2)

原子力安全対策課, 防災・危機管理課

### (2) 茨城県警察本部 (5)

警備課, 水戸警察署, ひたちなか警察署, 那珂警察署, 鉾田警察署

### (3) 関係市町村 (13)

東海村, 大洗町, ひたちなか市, 那珂市, 鉾田市, 日立市, 常陸太田市, 水戸市, 茨城町, 城里町, 常陸大宮市, 笠間市, 小美玉市

### (4) 関係消防本部等 (5)

ひたちなか・東海広域事務組合消防本部, 大洗町消防本部, 那珂市消防本部, 鹿行広域事務組合消防本部, いばらき消防指令センター

### (5) 国関係機関 (3)

原子力規制庁原子力災害対策・核物質防護課, 東海・大洗原子力規制事務所, 総務省消防庁特殊災害室・応急対策室

### (6) 原子力安全協定締結事業所 (18)

### (7) 原子力事業所安全協力協定 (東海NOAH協定) 事務局

## 4 実施期間

平成28年7月15日から平成28年9月15日まで

## 5 訓練想定

(1) 原子力施設管理区域内において火災事故が発生し、放射性物質の環境への放出のおそれがある。(以下「火災事故」という。)

(2) 原子力施設から放射性物質の異常な放出があり、環境への影響のおそれがある。(以下「異常放出事故」という。)

※ いずれも原子力災害対策特別措置法第10条の対象事象には進展せずに収束するものとする。

## 6 訓練項目

### (1) 初期対応訓練

- 現場確認及び関係職員の招集
- 事故対策本部活動
- 消火活動，漏えい拡大防止活動
- 放射線モニタリング
- 広報活動
  - ・ 模擬記者会見の準備（記者会見要員の指名・派遣等，関係機関との記者会見時間の調整，記者会見資料の作成）
  - ・ 模擬記者会見の実施
  - ・ 模擬記者会見に係る関係機関への連絡

### (2) 通報連絡訓練

- 第1報～第4報（電話及びファクシミリ）の実施

### (3) 情報提供体制（重要訓練事項）

- 関係機関に対する通報連絡の確実な実施
- 外部からの問合せ対応

## 7 訓練実施

訓練日時及び発災想定施設について，原子力事業所に対し事前に通知せず，訓練当日，県の通告により抜き打ちで実施した。

## 8 実施内容

### (1) 訓練想定及び開始時間帯【資料－1 参照】

【表1 訓練想定及び開始時間帯】

	[火災事故] 13事業所	[異常放出事故] 5事業所
勤務時間外（平日朝）	1	0
勤務時間内（平日昼）	9	3
勤務時間外（平日夜）	2	2
勤務時間外（休日）	1	0

※ 表中の数字は事業所数。以下同じ。

### (2) 東海NOAH協定への協力要請訓練；4回【資料－2 参照】

## 9 実施結果

### (1) 初期対応訓練の実施状況

#### ① 事故発生時の現場確認時間及び関係職員の招集等【資料－3参照】

- 1) 現場確認までの所要時間について(表2参照)
  - ・ 火災事故にあつては、時間内では平均7分、時間外においては8分であつた。
  - ・ 異常放出事故にあつては、時間内、時間外ともに平均19分であつた。
- 2) 関係職員の招集について(表3参照)
  - ・ 所内一斉放送や自動音声による職員携帯電話への一斉発信などが活用され、平均で7分以内に通報が開始され、迅速に職員の招集が行われていた。

【表2 事故発生時の現場確認時間】

訓練開始からの経過時間(分)	事業所数			
	火災事故		異常放出事故	
	時間内	時間外	時間内	時間外
5未満	4	2	1	1
5～10未満	2	2	0	0
10～20未満	3	0	0	0
20以上	0	0	2	1
訓練開始からの経過時間(分)				
最短	1	4	1	4
最長	15	11	34	35
平均	7	8	19	19
〔備考〕 火災事故； 施設内部への立入時間(監視カメラ等を用いた現場確認を含む) 異常放出事故； 放射線モニタ等の結果から想定場所を特定した時間				

【表3 関係職員への通報開始時間】

訓練開始からの経過時間(分)	事業所数	
	時間内	時間外
5未満	5	1
5～10未満	5	3
10～20未満	2	1
20以上	0	1
訓練開始からの経過時間(分)		
最短	0	4
最長	17	20
平均	6	10

② 事故対策本部等における活動状況

- ・ 事故対策本部組織等の設置については、平均で14分以内（最長75分）に実施されており、概ね迅速に実施された。（表4 参照）
- ・ 全事業所において、本部長またはあらかじめ指名していた代理者を中心に役割分担が決められており、本部が機能していた。
- ・ 各事業所において、本部での情報共有手段（ホワイトボード、プロジェクターによる表示、所内アナウンス等）が工夫されており、情報共有が図られていた。

【表4 事故対策本部組織設置時間】

訓練開始からの経過時間（分）	事業所数	
	時間内	時間外
5未満	1	0
5～10未満	5	1
10～20未満	5	3
20～30未満	1	1
30以上	0	1
訓練開始からの経過時間（分）		
最短	1	9
最長	22	75
平均	10	24

③ 消火活動、放出拡大防止活動

- ・ 火災事故発生時の自衛消防隊等の出動時間または、異常放出事故発生時の放出拡大防止活動開始時間については、通告（事象発生）から時間内にあつては最長25分、時間外にあつては最長63分であった。（表5 参照）

【表5 自衛消防隊の出動時間又は異常放出拡大防止活動の開始時間】

訓練開始からの経過時間（分）	事業所数			
	[火災事故] 自衛消防隊の出動		[異常放出事故] 拡大防止活動の開始	
	時間内	時間外	時間内	時間外
5未満	2	0	0	0
5～10未満	1	1	0	0
10～20未満	4	2	1	0
20以上	2	1	2	2
訓練開始からの経過時間（分）				
最短	3	9	17	49
最長	20	25	25	63
平均	11	16	21	56

- ④ 放射線モニタリング
- ・ 全事業所において、発災施設内外や事業所敷地周辺の空間線量率など必要なモニタリングが迅速に実施され、周辺環境への影響把握等がなされていた。
- ⑤ 広報活動訓練の実施状況【資料－４ 参照】
- ・ 全事業所において、事業所内での模擬記者発表訓練を実施した。
- 1) 県、プレス幹事社との連絡調整
- ・ 記者発表の実施にあたっては、全事業所において、事前に県との連絡調整が実施された。一方、プレス幹事社（想定）との調整については、1事業所において実施されなかった。
  - ※ 住民への情報提供を図るうえで重要な記者発表を的確に実施するために必要なプロセスであり、確実に実施されることが望まれる。
- 2) 記者発表要員の事業所出発（想定）時間及び記者発表開始予定時間（表6 参照）
- ・ 事業所出発（想定）時間の平均は時間内が38分、時間外が70分であった。
  - ・ 記者発表開始予定時間の平均は時間内が128分、時間外が148分であった。
  - ※ 事業所出発から発表開始予定時刻までの時間はおよそ80～90分であり、事業所から県庁までの移動にかかる時間及び県庁到着後、県に説明する時間（約30分）を考慮すると妥当な時間であった。

【表6 記者発表要員事業所出発時間及び記者発表開始予定時間】

訓練開始からの経過時間（分）	事業所数			
	事業所出発（想定）時間		記者発表開始予定時間	
	時間内	時間外	時間内	時間外
30未満	5	0	0	0
30～60未満	6	1	0	0
60～90未満	1	4	0	0
90～120未満	0	1	5	0
120～150未満	0	0	6	3
150以上	0	0	1	3
	訓練開始からの経過時間（分）		訓練開始からの経過時間（分）	
最短	15	49	108	139
最長	65	99	153	163
平均	38	70	128	148

- 3) 記者発表実施体制【資料－５ 参照】
- ・ 派遣要員については、いずれの事業所においても施設及び技術面に熟知した者、対外的に発言のできる立場の要員が選任されていた。

4) 発表内容等

- ・ 発生日時・場所、事象の概要、環境への影響等、主要な項目について記載がなされており、概ね適切な内容であった。
- ※ 添付資料については、事業所の位置図のほか、発災状況をわかりやすく説明するため、核物質防護上支障のない範囲で敷地内建屋配置図、発災施設の平面図、放射線測定位置図、発災現場写真等を添付することが望ましい。(表7 参照)
- ※ 事象の全体像を把握出来るよう発災状況や、環境への影響の有無、発災施設における事業内容や発災時の稼働状況など概要の説明を行うことが望ましい。
- ・ 一部の事業所において、記者発表開始時に記者会見文が準備されていなかった。
- ※ 記者会見文及び事業所の位置図等添付資料を用いることにより、内容を的確かつわかりやすく説明できることから、可能な限り準備することが望ましい。

【表7 記者発表資料の添付資料】

添付資料の内容	事業所数
事業所の位置図	14
敷地内建屋配置図	16
放射線測定位置図	8
発災施設平面図	11
発災施設の概要 <sup>※1</sup>	9
その他 <sup>※2</sup>	5

※1 会社概要、発災施設パンフレット等

※2 発災現場写真、排気系統図等

(2) 通報連絡訓練の実施状況【資料-6-1, 6-2, 7 参照】

① 通報連絡全般

- ・ 関係機関への第1報から第4報に至る連絡（電話及びFAX）が全て行われたのは16事業所であった。残る2事業所の状況については以下のとおりであった。(表8 参照)
- ア 訓練用FAXの送信リストに登録漏れがあり、関係機関への通報連絡が一部未実施となった。(1事業所)
  - ※ 訓練にあたっては、訓練実施要領・細目の内容を十分踏まえるとともに、日頃から送信リストへの未登録となっている機関がないか確認しておく必要がある。
- イ 事象の進展が早く、第3報を最終報とした。(1事業所)
- ・ 2事業所において、訓練用FAXの設定が適切になされていなかったため、一斉送信が機能しなかった。
  - ※ 日頃から一斉送信に不具合がないよう確認をするとともに、万が一、一斉送信が機能しなかったことを想定し、手動送信等で対応できるよう備えることが望ましい。

【表8 第1報から第4報に至る全ての連絡が全機関に行われた事業所数】

電話	17
FAX	16
電話及びFAX	16

② 第1報通報時間

- ・ 事故想定を火災とした13事業所における119番通報は、全ての事業所において時間外に実施した事業所を含め概ね迅速に行われた。(表9 参照)
- ・ 勤務時間内に訓練を実施した12事業所については、平均15分で関係機関への第1報通報(消防本部等への119番通報を除く。)を開始しており、概ね迅速に通報連絡がなされた。(表10-1 参照, 詳細については資料6-2参照)
- ・ 勤務時間外に訓練を実施した6事業所については、平均19分で関係機関への第1報通報得を開始しており、概ね迅速に通報連絡がなされた。(表10-2 参照)

【表9 所轄消防本部等への119番通報に要した時間(火災事故)】

訓練開始からの経過時間(分)	時間内	時間外
5未満	1	0
5～10未満	5	2
10～20未満	3	2
20以上	0	0
訓練開始からの経過時間(分)		
最短	2	6
最長	17	14
平均	9	10

【表10-1 勤務時間内に実施した訓練における関係機関(119番通報を除く)への第1報通報開始時間】

訓練開始からの経過時間(分)	事業所数	備考
10未満	1	最短; 7分 最長; 22分 平均; 15分
10～15未満	5	
15～20未満	5	
20～30未満	1	
30以上	0	

【表10-2 勤務時間外に実施した訓練における関係機関(119番通報を除く)への第1報通報開始時間】

訓練開始からの経過時間(分)	事業所数	備考
10未満	1	最短; 9分 最長; 39分 平均; 19分
10～15未満	2	
15～20未満	1	
20～30未満	1	
30以上	1	

③ 通報連絡内容に係る状況

- ・ F A Xによる送付文に必要な情報を記載し、電話にて内容説明がなされた。(表 1 1 参照)
- ※ 事象の全体像を把握出来るよう発災現場の写真や、発災施設における事業内容などがわかる資料を核物質防護上支障のない範囲で添付することが望ましい。また、写真等、F A Xにより見えにくくなる資料は、別途、電子メールでの送信を検討することが望ましい。

【表 1 1 F A Xによる送付文における添付資料及びその連絡時期】

所要時間 (分)	事業所数			
	第 1 報	第 2 報	第 3 報以降	なし
事業所の位置図	1 6	0	0	2
敷地内建屋配置図	1 7	0	1	0
放射線測定位置図	6	7	3	2
発災施設の概要等 (発災施設平面図を含む)	8	7	3	0

- ※ 敷地内建屋配置図、発災施設の概要等は、通報の受け手側が事故状況を正確に把握する上で有効であり、可能な限り早い段階で送付されるべきである。また、事業所の位置図も重要な情報であることから、可能な限り添付すべきである。

(3) 外部からの問合せ対応 (重要訓練項目) 【資料-8 参照】

- ・ F A X送信文に記載の連絡先電話番号を確認したところ、1 事業所において、F A X送信文 (第 2 報) に記載されている電話番号に誤りがあり、一時的に問合せができないケースがみられた。誤記載は、電話番号を手書きで記載したことに起因するものであり、今後はあらかじめ電話番号が記載された F A X送信文を使用することにより、誤記載を防ぐよう対策がとられたことを確認した。
- ※ 連絡先電話番号は、記載の誤りがないよう十分確認するとともに、問合せに必ず対応できる電話番号を記載する必要がある。
- ・ いずれの事業所においても、全ての問合せに対して回答が的確になされたことを確認した。また、一部の事業所においては、外部からの問合せに対応するにあたり、専任の担当者を配置していた。

1 0 良好事例 【資料-9 参照】

(1) 初期対応訓練

- ・ 事故対策本部の活動情報を本部要員が共有できるよう、ホワイトボード等に情報を整理し掲載する、所内アナウンスにより情報提供を行うなどの工夫をしていた。
- ・ 現場活動において、現場の状況をカメラで撮影し、現場指揮所へ情報提供していた。
- ・ 広報活動において、発災施設の概要について、パンフレット等を用いて説明していた。また、記者会見要員に対し、電話以外の通信機器を用いることにより、県庁への移動中においてもより詳細に情報を共有していた。

(2) 通報連絡訓練

- ・ F A Xに発災現場の写真が添付されており、発災現場の状況がわかりやすく説明されていた。また、外部からの問合せに対して、専任の担当者を配置して対応していた。



## 1.1 事業所内における課題抽出事例

各事業所において、訓練終了後、自ら初期対応や通報連絡における課題の抽出並びに改善策の検討を行っている。抽出された課題並びに改善策について、主なものは以下のとおり。

### (1) 初期対応訓練

- ・ 放射性物質の異常放出において、法令報告事象に該当する根拠について、わかりやすい情報の共有ができなかったことから、モニタリング結果と管理目標値等判断の基準となる数値の関係を整理し、情報共有できるように工夫をする。
- ・ 発災施設内における発災場所の位置関係の確認に時間を要したことから、迅速に確認できるよう、発災施設の図面等、視覚的な情報についても収集する。

### (2) 通報連絡訓練

- ・ F A X送信文や記者会見文について、関係者以外が理解しやすい表現が用いられていなかったことから、F A X送信文等の作成にあたっては、事務系職員と技術系職員が相互に内容を確認し、理解しやすい表現になるように工夫をする。

## 1.2 まとめ

### (1) 初期対応訓練の実施状況

- ・ 現場確認及び関係職員の招集等、事故対策本部における活動状況及び放射線モニタリングの実施状況については、全体として概ね良好な結果であった。
- ・ プレス発表にあたっては発災状況や発災施設の概要について説明を行い、説明にあたっては、記者会見文に図面等の参考資料を添付し、積極的に活用することにより、わかりやすい広報に努めることが望まれる。

### (2) 通報連絡訓練の実施状況

- ・ 第1報については勤務時間外に訓練を実施した事業所を含め、概ね迅速に行われた。
- ・ 一部の事業所において、通報連絡の未実施、通報先電話番号の誤記載等課題がみられたことから、改めて日頃からの再確認及び通報連絡体制の徹底が望まれる。

### (3) 良好事例

今回の訓練において、初期対応や通報連絡を実施するにあたり、複数の良好事例が確認された。各事業所において、他事業所の良好事例を参考にして、更なる体制の強化が図られることが望まれる。

## 平成28年度 通報連絡訓練実施内容一覧

No.	事業所名	所在	実施日時	時間帯	発災施設(設備)名	発災事象	通報先件数	NOAHへの通報	訓練に同行した市町村
1	日本照射サービス株式会社 東海センター	東海村	7月15日(金) 10:30～	平日昼	ガンマ線照射施設 1階 照射室	火災	14	—	東海村
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	東海村	7月19日(火) 9:00～	平日昼	第3実験棟 3階 334室	火災	14	—	東海村
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	東海村	7月20日(水) 18:30～	平日夜 時間外	プルトニウム燃料第一開発室 1階 セラミック室	火災	18	—	東海村, ひたちなか市, 那珂市
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	那珂市	7月22日(金) 10:00～	平日昼	JT-60一次冷却棟 本体ポンプエリア	火災	14	○	那珂市, 東海村
5	日本核燃料開発株式会社	大洗町	7月28日(木) 10:30～	平日昼	ホットラボ棟 排気筒	放出	19	—	大洗町, 銚田市, 茨城町
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	那珂市	7月29日(金) 10:00～	平日昼	開発試験棟第IV棟 1階 RI実験室(1)	火災	14	—	那珂市
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	東海村	8月4日(木) 14:00～	平日昼	重照射損傷実験棟 1階 重イオン加速器室	火災	16	○	東海村
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	東海村	8月6日(土) 8:30～	休日 時間外	東海第二発電所タービン建屋 2階 タービン建屋排気ファン室	火災	18	—	東海村, 日立市, 常 陸太田市, ひたちなか か市, 那珂市
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	東海村	8月9日(火) 10:30～	平日昼	新分析棟 排気筒	放出	16	○	東海村
10	三菱原子燃料株式会社	那珂市 ・東海村	8月25日(木) 9:30～	平日昼	組立工場 1階 燃料集合体組立室	火災	17	—	東海村, 那珂市
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	東海村	8月26日(金) 10:30～	平日昼	材料ホットラボ施設(R棟) 1階 第1チャコール実験施設	火災	16	—	東海村
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	東海村	8月31日(水) 8:00～	平日朝 時間外	第2管理棟 2階 213室	火災	16	—	東海村
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	東海村	9月1日(木) 18:00～	平日夜 時間外	バックエンド研究施設 排気筒	放出	18	—	東海村, 日立市, 那 珂市
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	大洗町	9月2日(金) 10:30～	平日昼	研究棟 1階 第一化学実験室	火災	14	—	大洗町
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	東海村	9月6日(火) 11:00～	平日昼	加工工場 排気口	放出	16	—	東海村, 日立市
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	銚田市 ・大洗町	9月9日(金) 8:00～	平日朝 時間外	高温工学試験研究炉(HTR) 排気筒	放出	21	—	大洗町, 銚田市, 茨城町
17	日揮株式会社 技術研究所	大洗町	9月13日(火) 18:00～	平日夜 時間外	第2研究棟 1階 2-103室	火災	12	—	大洗町
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	東海村	9月15日(木) 9:30～	平日昼	第1試験棟 2階 排風機室	火災	16	○	東海村

## 原子力事業所安全協力協定(東海ノア協定)事務局の訓練内容

	実施日時	発災事業所 (事故想定)	訓練内容	通報の範囲
第1回	7月22日(金) 9時52分～	量研機構 那珂研 (火災)	訓練事業所からの協力要請を受 信	原子力事業所 安全協力協定 事務局内
第2回	8月4日(木) 14時01分～	東大 (火災)	訓練事業所からの協力要請を受 信	原子力事業所 安全協力協定 事務局内
第3回	8月9日(火) 10時33分～	核物質管理 センター (異常放出)	<p>訓練事業所からの東海ノア事務局への協力要請を受け、東海ノア事務局は協定加盟全事業所へFAXにより協力要請を配信し、通報担当事業所(4事業所)へ電話による通報連絡を実施。</p> <p>東海ノア事務局から通報を受けた通報担当事業所は、所轄加盟事業所に連絡。</p> <p>加盟事業所のうち、東海地区事業所は、活動本部要員を決定し、FAXにより東海ノア事務局(活動本部)へ報告。</p> <p>また、大洗地区事業所は2次招集活動本部員を決定し、FAXにより東海ノア事務局(活動本部)へ報告。</p>	協定加盟18事業所の通報連絡関係者等及び緊急事態活動本部員
第4回	9月15日(木) 9時34分～	住友金属 鉦山 (火災)	訓練事業所からの協力要請を受 信	原子力事業所 安全協力協定 事務局内

## 平成28年度 通報連絡訓練の実施結果一覧表

(表中の時間は、訓練開始時刻からの経過時間(分間)を示す。)

No.	事業所名	通告時刻	時間帯	発災事象	通報先件数	事故現場確認時間	所轄消防等への通報時間※2	関係職員への通報開始時間	関係職員集合時間		自衛消防隊出動時間	異常放出拡大防止活動開始時間	事業所本部設置時間	現場指揮所設置時間	NOAHへの協力要請時間	招集人員(名) (A)	参集人員(名) (B)
									開始	完了							
1	日本照射サービス株式会社 東海センター	10:27	平日昼	火災	14	0:03	0:06 0:32	0:06	0:06	0:16	0:10	-	0:06	0:15	-	42	29
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	9:12	平日昼	火災	14	0:03	0:07 0:30	0:07	0:07	0:11	0:13	-	0:11	-	-	83	61
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	18:30	平日夜 時間外	火災	18	0:10	0:12 1:28	0:12	0:14	1:45	0:25	-	0:21	0:17	-	219	180
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	9:52	平日昼	火災	14	0:11	0:11 0:37	0:17	0:17	0:34	0:13	-	0:22	0:13	0:51	211	155
5	日本核燃料開発株式会社	10:44	平日昼	放出	19	0:22	- 0:31	0:09	0:03	0:11	-	0:17	0:08	-	-	90	78
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	9:51	平日昼	火災	14	0:06	0:08 0:21	0:00	0:00	0:07	0:07	-	0:06	0:06	-	37	34
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	14:01	平日昼	火災	16	0:07	0:17 0:32	0:09	0:10	0:17	0:20	-	0:17	-	0:32	42	29
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	8:41	休日 時間外	火災	18	0:11	0:14 0:33	0:20	0:20	1:25	0:17	-	1:15 ※4	0:31	-	112	98
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	10:33	平日昼	放出	16	0:34	- 0:47	0:04	0:04	0:05	-	0:21	0:05	-	0:15	54	46
10	三菱原子燃料株式会社	9:31	平日昼	火災	17	0:01	0:02 0:26	0:02	0:04	0:14	0:04	-	0:11	0:15	-	134	105
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	10:27	平日昼	火災	16	0:03	0:07 0:48	0:03	0:03	0:10	0:03	-	0:08	0:08	-	89	78
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	8:17	平日朝 時間外	火災	16	0:08	0:09 0:25	0:09	0:08	0:15	0:09	-	0:09	0:15	-	41	37
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	18:06	平日夜 時間外	放出	18	0:04	- 0:34	0:04	0:04	0:34	-	0:49	0:10	0:07	-	252	200
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	10:04	平日昼	火災	14	0:15	0:13 0:43	0:00	0:00	0:06	0:20	-	0:01	-	-	27	27
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	10:48	平日昼	放出	16	0:01	- 0:46	0:07	0:09	0:11	-	0:25	0:11	-	-	94	84
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	8:02	平日朝 時間外	放出	21	0:35	- 0:35	0:08	0:09	1:13	-	-	0:14	0:13	-	212	179
17	日揮株式会社 技術研究所	18:08	平日夜 時間外	火災	12	0:04	0:06 0:32	0:06	0:06	0:12	0:12	-	0:17	-	-	22	20
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	9:34	平日昼	火災	16	0:12	0:11 0:35	0:11	0:11	0:24	0:11	-	0:11	-	0:32	30	26
平均						※1	※3	0:07	0:07	0:27	0:12	0:28	0:11	0:14	0:32	100	81

※1 事故現場確認時間の平均：放出5事業所 19分、火災13事業所 7分 ※2 上段：119番通報時間、下段：第1報着信確認時間 ※3 119番：平均9分、第1報着信確認：平均38分

※4 訓練開始44分後には事故対策本部に必要な人員が参集（デスク体制）し、初動対応を開始。

## 平成28年度 通報連絡訓練における記者発表の実施結果一覧表

(表中の時間は、訓練開始時刻からの経過時間(分間)を示す。)

No.	事業所名	発災事象	記者発表時刻の調整		発表時刻の連絡	派遣要員の人数(名)	事業所本部設置時間	派遣要員の事業所出発(想定)時間	本部設置から派遣要員の事業所出発(想定)時間	記者発表開始予定時間
			県	幹事社						
1	日本照射サービス株式会社 東海センター	火災	0:57	1:05	1:08	2	0:06	1:05	0:59	2:33
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	火災	1:19	1:24	1:26	2	0:11	0:18	0:07	2:08
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	火災	1:59	2:04	2:06	5	0:21	1:00	0:39	2:30
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	火災	0:48	-	-	4	0:22	0:38	0:16	1:48
5	日本核燃料開発株式会社	放出	0:53	0:54	0:54	5	0:08	0:56	0:48	2:16
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	火災	1:04	1:07	1:10	2	0:06	0:22	0:16	2:09
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	火災	0:27	0:29	0:31	2	0:17	0:59	0:42	1:59
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	火災	1:13	1:16	1:21	2	1:15	0:49	△0:26	2:19
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	放出	0:31	0:33	0:41	3	0:05	0:28	0:23	1:57
10	三菱原子燃料株式会社	火災	0:51	0:54	0:58	5	0:11	0:25	0:14	1:59
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	火災	1:09	1:11	1:13	3	0:08	0:15	0:07	2:13
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	火災	1:11	1:18	1:51	3	0:09	1:03	0:54	2:43
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	放出	1:00	1:04	1:43	3	0:10	1:24	1:14	2:24
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	火災	0:46	0:56	0:58	2	0:01	0:38	0:37	1:56
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	放出	0:54	1:07	1:07	5	0:11	0:36	0:25	2:12
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	放出	1:03	1:08	1:09	4	0:14	1:39	1:25	2:28
17	日揮株式会社 技術研究所	火災	0:59	1:02	-	2	0:17	1:02	0:45	2:22
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	火災	1:02	1:05	1:07	3	0:11	0:52	0:41	2:26
平均			1:00	1:05	1:12	3	0:14	0:48	0:34	2:14

-: 連絡がなかったもの

## 平成28年度 通報連絡訓練における記者発表の実施体制

No.	事業所名	人数	内訳
1	日本照射サービス株式会社 東海センター	2	施設全体の熟知者（品質保証部長），進行役
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	2	施設全体の熟知者（副本部長）：2名
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	5	施設全体の熟知者（発災施設担当課長，発災施設担当課長代理，発災施設担当課主査）：3名， 放射線管理担当者，進行役
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	4	施設全体の熟知者（技術広報主任），発災施設の熟知者（発災施設担当グループサブリーダー）， 進行役，連絡役
5	日本核燃料開発株式会社	5	施設全体の熟知者（取締役），発災施設の熟知者（発災施設担当グループ主務），進行役， 連絡役・議事録作成：2名
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	2	発災施設の熟知者（発災施設担当グループリーダー，発災施設担当グループ副主任研究員）
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	2	施設全体の熟知者（発災施設担当教授，発災施設担当講師）：2名
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	2	施設全体の熟知者（報道担当GM），進行役
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	3	施設全体の熟知者（副所長），発災施設の熟知者（発災施設担当部長，安全管理担当課長代理）：2名
10	三菱原子燃料株式会社	5	施設全体の熟知者（対策本部本部付），発災施設の熟知者（施設・設備担当主査），進行役，連絡役・記録：2名
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	3	施設全体の熟知者（担当部長，担当室長，担当部次長）
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	3	施設全体の熟知者（担当課長），応援者
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	3	施設全体の熟知者（担当部次長），発災施設の熟知者（担当課主査），進行役
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	2	施設全体の熟知者（担当准教授，担当助教）
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	5	施設全体の熟知者（対策本部副本部長，担当グループ長，担当参事），進行役，記録
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	4	施設全体の熟知者（担当部次長，担当課長代理），広報担当：2名
17	日揮株式会社 技術研究所	2	施設全体の熟知者（担当グループリーダー），放射線管理担当者
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	3	施設全体の熟知者（担当課長，担当グループ主任，担当部長）

平成28年度 通報連絡訓練における受信者からの報告による通報受信状況一覧表

No.	事業所名	通告時刻	時間帯	発災事象	通報先件数※1	第1報			第2報			第3報			第4報			専用回線電話使用の有無													
						FAX		電 話※2	FAX		電 話	FAX		電 話	FAX		電 話	県	消防本部												
						最短受信	最長受信	実施状況	最短受信	最長受信	実施状況	最短受信	最長受信	実施状況	最短受信	最長受信	実施状況			最短受信	最長受信	実施状況									
1	日本放射サービス株式会社 東海センター	10:27	平日昼	火災	14	0:20	0:26	○	0:14	0:28	○	0:30	0:36	○	0:47	0:55	○	0:46	0:58	○	0:56	1:07	○	1:18	1:28	○	1:30	1:37	○	有	-
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	9:12	平日昼	火災	14	0:22	0:28	○	0:15	0:33	○	0:24	0:33	○	0:36	0:46	○	0:49	1:27	○	0:56	1:05	○	1:08	1:24	○	1:11	1:25	○	有	-
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	18:30	平日夜 時間外	火災	18	1:04	1:30	△	0:39	1:26	○	1:25	1:56	△	1:33	2:00	○	1:58	2:20	△	2:14	2:27	○	2:14	2:42	△	2:25	2:39	○	有	有
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	9:52	平日昼	火災	14	0:24	0:29	○	0:22	0:30	○	0:38	0:45	○	0:48	0:53	○	0:53	1:03	○	1:05	1:20	○	1:25	1:37	○	1:32	1:53	○	有	-
5	日本核燃料開発株式会社	10:44	平日昼	放出	19	0:17	0:32	○	0:16	0:39	○	0:29	1:03	○	0:42	1:14	○	0:51	1:22	○	0:56	1:36	○	1:09	2:07	○	1:24	2:18	○	有	無
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	9:51	平日昼	火災	14	0:17	0:25	○	0:12	0:19	○	0:33	0:38	○	0:38	0:44	○	0:51	0:56	○	0:55	1:01	○	1:10	1:19	○	1:17	1:26	○	有	-
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	14:01	平日昼	火災	16	0:23	0:29	○	0:16	0:44	○	0:38	0:44	○	0:42	0:53	○	0:56	0:59	○	1:00	1:05	○	1:17	1:21	○	1:21	1:28	○	有	有
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	8:41	休日 時間外	火災	18	0:20	0:27	○	0:29	1:06	○	1:05	1:09	○	1:14	1:29	○	1:25	1:42	○	1:36	1:47	○	-	-	△	-	-	△	有	無
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	10:33	平日昼	放出	16	0:37	1:11	○	0:14	0:22	○	1:17	1:44	○	1:20	1:34	○	1:48	2:12	○	1:39	2:08	○	2:17	2:53	○	2:22	2:54	○	有	有
10	三菱原子燃料株式会社	9:31	平日昼	火災	17	0:17	0:24	○	0:07	0:28	○	0:45	0:53	○	0:52	1:00	○	1:08	1:17	○	1:18	1:24	○	1:36	1:44	○	1:44	1:50	○	有	有
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	10:27	平日昼	火災	16	0:25	0:31	○	0:12	0:17	○	0:43	0:50	○	0:52	1:00	○	0:45	1:03	○	1:03	1:10	○	1:21	1:28	○	1:28	1:39	○	有	有
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	8:17	平日朝 時間外	火災	16	0:12	0:17	○	0:09	0:33	○	0:39	0:50	○	0:49	1:00	○	0:59	1:10	○	1:07	1:14	○	1:25	1:40	○	1:42	1:56	○	有	-
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	18:06	平日夜 時間外	放出	18	0:22	0:33	○	0:11	0:22	○	0:53	0:59	○	1:04	1:12	○	1:25	1:37	○	1:38	1:48	○	1:49	2:01	○	2:04	2:13	○	無	有
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	10:04	平日昼	火災	14	0:27	0:43	○	0:16	0:39	○	0:48	0:53	○	0:53	1:05	○	1:10	1:16	○	1:16	1:31	○	1:33	1:45	○	1:43	1:48	○	有	-
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	10:48	平日昼	放出	16	0:35	0:57	○	0:13	0:51	○	0:54	1:07	○	1:08	1:20	○	1:15	1:27	○	1:27	1:36	○	1:45	2:00	○	2:03	2:16	○	有	有
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	8:02	平日朝 時間外	放出	21	0:19	0:38	○	0:15	0:42	○	0:53	1:04	○	1:03	1:53	○	1:46	1:58	○	1:57	2:09	○	2:14	2:31	○	2:22	2:47	○	有	無
17	日揮株式会社 技術研究所	18:08	平日夜 時間外	火災	12	0:32	0:48	○	0:12	0:27	○	0:48	0:57	○	0:42	1:00	○	1:02	1:17	○	1:04	1:18	○	1:32	1:45	○	1:35	1:50	○	無	-
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	9:34	平日昼	火災	16	0:25	0:33	○	0:19	0:36	○	0:43	0:54	○	0:55	1:07	○	1:05	1:16	○	1:16	1:24	○	1:32	1:41	○	1:41	1:50	○	有	-
平均						0:25	0:37	△	0:16	0:36	△	0:46	0:58	△	0:55	1:10	△	1:09	1:24	△	1:17	1:30	△	1:34	1:50	△	1:43	1:59	△	△	△

※1 通報先件数は、実施要領において通報することとされている機関（いばらき消防指令センターを除く）の合計数であり、事業所が独自に通報をした機関の数は含まない。 ※2 119番通報は除く。  
○：全て実施されたもの △：全てまたは一部未実施であったもの

## 【資料-6-2】

## 平成28年度 通報連絡訓練における受信者からの報告による第1報受信状況一覧表

経過時間(分)

No.	事業所名	第1報までの所要時間※1		発災 事象	時間帯		
		FAX	電話※2				
1	日本照射サービス株式会社 東海センター	通告時刻	最短	0:20	0:14	火災	平日昼
		10:27	最長	0:26	0:28		
			平均	0:23	0:18		
			現場確認時刻	最短	0:17		
		10:30	最長	0:23	0:25		
			平均	0:20	0:15		
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	通告時刻	最短	0:22	0:15	火災	平日昼
		9:12	最長	0:28	0:33		
			平均	0:24	0:25		
			現場確認時刻	最短	0:19		
		9:15	最長	0:25	0:30		
			平均	0:21	0:22		
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	通告時刻	最短	1:04	0:39	火災	平日夜 時間外
		18:30	最長	1:30	1:26		
			平均	1:17	0:56		
			現場確認時刻	最短	0:54		
		18:40	最長	1:20	1:16		
			平均	1:07	0:46		
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	通告時刻	最短	0:24	0:22	火災	平日昼
		9:52	最長	0:29	0:30		
			平均	0:24	0:24		
			現場確認時刻	最短	0:13		
		10:03	最長	0:18	0:19		
			平均	0:13	0:13		
5	日本核燃料開発株式会社	通告時刻	最短	0:17	0:16	放出	平日昼
		10:44	最長	0:32	0:39		
			平均	0:23	0:22		
			現場確認時刻	最短	△0:05		
		11:06	最長	0:10	0:17		
			平均	0:01	0:00		
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	通告時刻	最短	0:17	0:12	火災	平日昼
		9:51	最長	0:25	0:19		
			平均	0:21	0:15		
			現場確認時刻	最短	0:11		
		9:57	最長	0:19	0:13		
			平均	0:15	0:09		

※1 △はマイナスを示し、現場確認時刻より前に通報したことを示す。 ※2 119番通報は除く。



【資料-6-2】

平成28年度 通報連絡訓練における受信者からの報告による第1報受信状況一覧表

経過時間(分)

No.	事業所名	第1報までの所要時間※1		発災 事象	時間帯		
		FAX	電話※2				
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	通告時刻	最短	0:23	0:16	火災	平日昼
		14:01	最長	0:29	0:44		
			平均	0:24	0:34		
			現場確認時刻	最短	0:16		
		14:08	最長	0:22	0:37		
			平均	0:17	0:27		
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	通告時刻	最短	0:20	0:29	火災	休日 時間外
		8:41	最長	0:27	1:06		
			平均	0:22	0:41		
			現場確認時刻	最短	0:09		
		8:52	最長	0:16	0:55		
			平均	0:11	0:30		
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	通告時刻	最短	0:37	0:14	放出	平日昼
		10:33	最長	1:11	0:22		
			平均	0:53	0:18		
			現場確認時刻	最短	0:03		
		11:07	最長	0:37	△0:12		
			平均	0:19	△0:16		
10	三菱原子燃料株式会社	通告時刻	最短	0:17	0:07	火災	平日昼
		9:31	最長	0:24	0:28		
			平均	0:18	0:16		
			現場確認時刻	最短	0:16		
		9:32	最長	0:23	0:27		
			平均	0:17	0:15		
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	通告時刻	最短	0:25	0:12	火災	平日昼
		10:27	最長	0:31	0:17		
			平均	0:26	0:14		
			現場確認時刻	最短	0:22		
		10:30	最長	0:28	0:14		
			平均	0:23	0:11		
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	通告時刻	最短	0:12	0:09	火災	平日朝 時間外
		8:17	最長	0:17	0:33		
			平均	0:14	0:19		
			現場確認時刻	最短	0:04		
		8:25	最長	0:09	0:25		
			平均	0:06	0:11		

※1 △はマイナスを示し、現場確認時刻より前に通報したことを示す。 ※2 119番通報は除く。

【資料-6-2】

平成28年度 通報連絡訓練における受信者からの報告による第1報受信状況一覧表

経過時間(分)

No.	事業所名	第1報までの所要時間※1		発災 事象	時間帯		
		FAX	電話※2				
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	通告時刻	最短	0:22	0:11	放出	平日夜 時間外
		18:06	最長	0:33	0:22		
			平均	0:24	0:14		
			現場確認時刻	最短	0:18		
		18:10	最長	0:29	0:18		
平均	0:20		0:10				
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	通告時刻	最短	0:27	0:16	火災	平日昼
		10:04	最長	0:43	0:39		
			平均	0:30	0:21		
			現場確認時刻	最短	0:12		
		10:19	最長	0:28	0:24		
平均	0:15		0:06				
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	通告時刻	最短	0:35	0:13	放出	平日昼
		10:48	最長	0:57	0:51		
			平均	0:39	0:20		
			現場確認時刻	最短	0:34		
		10:49	最長	0:56	0:50		
平均	0:38		0:19				
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	通告時刻	最短	0:19	0:15	放出	平日朝 時間外
		8:02	最長	0:38	0:42		
			平均	0:21	0:35		
			現場確認時刻	最短	△0:16		
		8:37	最長	0:03	0:07		
平均	△0:14		0:00				
17	日揮株式会社 技術研究所	通告時刻	最短	0:32	0:12	火災	平日夜 時間外
		18:08	最長	0:48	0:27		
			平均	0:37	0:21		
			現場確認時刻	最短	0:28		
		18:12	最長	0:44	0:23		
平均	0:33		0:17				
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	通告時刻	最短	0:25	0:19	火災	平日昼
		9:34	最長	0:33	0:36		
			平均	0:28	0:22		
			現場確認時刻	最短	0:13		
		9:46	最長	0:21	0:24		
平均	0:16		0:10				
平均		通告時刻からの 所要時間		0:29	0:24		
		現場確認時刻からの 所要時間		0:19	0:14		

※1 △はマイナスを示し、現場確認時刻より前に通報したことを示す。 ※2 119番通報は除く。

平成28年度 通報連絡訓練における連絡FAXの添付資料の内容

No.	事業所名	発災 事象	①事業所 位置図 (所在案内)				②敷地内建家 配置図 (発災施設図示)				③放射線測 定位置図 (測定結果含む)				発災施設の 概要等				プレス文への 図の添付状況	その他の図等
			1報	2報	3報	4報	1報	2報	3報	4報	1報	2報	3報	4報	1報	2報	3報	4報		
1	日本照射サービス株式会社 東海センター	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	④	④	④	④⑤	①②③④⑤	④発災施設平面図 ⑤会社概要 (パンフレット)
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	-	○	-	○	④	-	-	④	①②③④⑤	④発災施設平面図 ⑤会社概要 (パンフレット)
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	火災	-	-	-	-	○	○	-	○	-	-	-	-	④⑤	⑥	⑥	-	②	④排気モニタ等測定値グラフ ⑤発災施設概要 ⑥発災施設平面図 ※4報下段は第5報の添付資料
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	火災	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	-	-	-	-	④⑤	⑤	①②⑤	④発災施設平面図 ⑤現場写真
5	日本核燃料開発株式会社	放出	○	○	-	○	○	○	-	○	-	-	○	④	④	-	④⑤	①②④⑤⑥	④発災施設平面図 ⑤設備概要, ⑥会社概要 (パンフレット)	
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	-	○	○	④	-	-	④	①②④⑤	④発災施設平面図 ⑤会社概要	
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	火災	○	-	-	-	○	-	-	○	-	-	-	④	-	-	-	-	④発災施設平面図	
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	火災	○	-	○	/	○	-	○	/	○	-	○	/	-	④	④	/	①②③	④発災施設平面図
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	放出	○	-	-	○	○	-	-	○	○	-	○	-	④	④	④	①②③④⑤	④排気系統図 ⑤会社概要	
10	三菱原子燃料株式会社	火災	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	④	④	⑤	④発災施設平面図 ⑤会社概要 (パンフレット)	
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	○	-	○	-	④	-	④	①②③④⑤	④発災施設平面図 ⑤会社概要	
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	④	-	④	①②④	④発災施設平面図	
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	放出	○	-	-	○	-	-	-	○	-	-	○	-	-	④⑤	④⑤ ⑥	①②③④⑤⑦	④発災施設平面図 ⑤発災装置概略図 ⑥空間線量率グラフ ⑦施設概要 (パンフレット)	
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	-	○	○	④	-	-	④	①②④	④発災施設平面図	
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	放出	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	④	④⑤	④⑤	④⑤	①②③④⑤⑥	④発災施設平面図 ⑤排気系統図 ⑥会社概要 (パンフレット)	
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	放出	-	-	-	-	○	○	-	○	○	○	-	④	⑤	④⑤	④⑤	②④⑤	④施設概要 ⑤排気系統図	
17	日揮株式会社 技術研究所	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	-	○	○	④	-	-	④⑤	①②④⑤	④発災施設平面図 ⑤現場写真	
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	火災	○	-	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	④	-	④	①②③④	④発災施設平面図	

## 平成28年度 通報連絡訓練における外部問合せへの対応状況

No.	事業所名	FAX記載の電話番号	回答実施状況	外部問合せ用電話の設置場所	外部問合せ対応者の有無※
1	日本照射サービス株式会社 東海センター	○	○	本部内	
2	積水メディカル株式会社 創薬支援事業部創薬支援センター	○	○	事務室 (人員を配置。本部に隣接)	
3	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	○	○	本部内	
4	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所	○	○	本部内	
5	日本核燃料開発株式会社	○	○	本部内	○
6	三菱マテリアル株式会社 エネルギー事業センター那珂エネルギー開発研究所	○	○	本部内	
7	国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	×	○	本部内	
8	日本原子力発電株式会社 東海発電所及び東海第二発電所	○	○	本部内	○
9	公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター	○	○	本部内	○
10	三菱原子燃料株式会社	○	○	本部内	
11	ニュークリア・デベロップメント株式会社	○	○	本部内	○
12	株式会社ジェー・シー・オー 東海事業所	○	○	本部内	
13	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	○	○	本部内	○
14	東北大学金属材料研究所附属 量子エネルギー材料科学国際研究センター	○	○	事務室 (通報連絡班員居室。本部に隣接)	
15	原子燃料工業株式会社 東海事業所	○	○	本部内	
16	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究開発センター	○	○	本部内	
17	日揮株式会社 技術研究所	○	○	本部内	
18	住友金属鉱山株式会社 経営企画部グループ事業管理室技術センター	○	○	本部内	○

×：記載の電話番号に誤りがあった

※ 外部問合せに係る電話対応に係る専任担当者の配置

## 良好事例

### 1 初期対応訓練

#### ① 事故対策本部活動

良好事例
・ 第1報～4報の送信内容について、本部や各班で読み合わせをすることにより、複数の視点から内容確認を行っていた。
・ 各情報の記載欄が整理されたホワイトボードまたは大型ディスプレイ等を準備し、活動状況（時系列）、関係機関への通報連絡状況、放射線モニタリング結果等を表示することにより、情報の整理及び共有が図られていた。
・ 本部内に発災施設の大きな平面図を掲示し、マグネットを用いて人員の配置を把握していた。
・ 所内アナウンスにより、本部要員以外に対して、事態の進展状況等の情報共有を行っていた。
・ 自治体等からの問合せ並びにそれに対する回答について、ホワイトボードに掲示し、共有を図っていた。

#### ② 現場活動

良好事例
・ 現場の状況をモバイルカメラで撮影し、現場指揮所で映像を共有していた。

#### ③ 広報活動

良好事例
・ 発災施設の概要の説明に、パンフレット等資料を用いていた。
・ 記者発表要員への追加情報の付与について、電話以外にタブレット端末、モバイルPC、ポータブルプリンタを使用していた。

### 2 通報連絡訓練

良好事例
・ 通報連絡担当者が FAX 送信内容の読み合わせを行ってから着信確認を行っていた。
・ 対策本部内に関係機関への通報連絡状況について、記載欄を整理したホワイトボードまたは大型ディスプレイ等を設置し、通報時刻等の整理及び共有が図られていた。
・ FAXに発災現場の写真が添付されていた。
・ 外部からの問合せに対応するにあたり、専任担当者を配置していた